



今年のゴールデンウィーク、皆さんは何をして過ごしましたか。私は2年9か月ぶりにダンスの公演に出演しました。新型コロナウイルス感染症の影響で、一度は延期となり、開催そのものが危ぶまれた公演でしたが、多くの方の支えがあって実現することができました。照明、音響、舞台装置、スタッフの皆さんと共に作り上げる舞台には、何とも言えない緊張感と高揚感があります。仲間とともに何度も練習を繰り返して迎えた本番は、まさに至福の、時でした。

練習のための時間調整、エネルギー切れで身体も頭も思うように動かない日の練習、くじけそうになりながらも、仲間を支えられて、気持ちを奮い立たせてきた日々。これで一区切りと思う一方で、本番を踊りきると、全てが終わってしまうという切なさ。舞台上では、お客様との時間を思いっきり楽しむ。一発勝負の舞台だからいい。

私がダンスを始めたきっかけは、運動不足の解消と体育の教材研究でしたが、良き指導者や仲間と出会い、今ではすっかりライフワークになっています。

(指導教諭 江口 久美子)



第58回 運動会 「全集中!!心を燃やして勝利をつかめ!!」



新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、2年間運動会が中止になっていました。今年度は、感染症対策をしっかりとって、開催されました。

小学部

低学年のかけっこ「あげあげドーナツ」では、ハードルを越えて、自分が作ったオリジナルドーナツを取りに行き、動物に食べさせることができました。ダンス「1歩2歩さんぽ!」では、バンダナを身に着け、腕を振ったり、くると回ったり、とてもかわいく踊ることができました。低学年は、初めての運動会でドキドキしましたが、それぞれがもてる力を存分に発揮しました。



中学部

プログラムは、1：開会式、2：演技「いざゆけ！中学部ダンス魂！」、3：競技「キュンです、ふたりで go go go!!」、4：閉会式でした。ダンスでは、1曲目の「OH！代官ばやし」は元気よく踊り、2曲目の「はしりがき」では、いろいろなポーズが見どころでした！競技のボール運びレースでは、先輩と後輩が2人組になって協力して絆を深めました。練習を重ねて、それぞれのペアが、自分たちで考え心を通わせてボールを運び次のペアに渡すことができました。応援ありがとうございました。



高等部

今年は、「花笠音頭～WA になっておどろう」の演技と「全体リレー」の競技を高等部全員で行いました。演技は、曲に合わせて、「そーれっ！」「やっしょーい！まかしょーい！」など、掛け声を出しながら、元気いっぱい楽しく踊りました。リレーでは、一人一人が一生懸命走り、仲間にバトンをつなぎました。

学年競技では、1年「ぐるぐる台風」、2年「GOGO！玉入れ」、3年「思いをつなげ大玉リレー」を行いました。“全集中!!心を燃やして勝利をつかめ!!”のテーマのもと、心を燃やして頑張りました。仲間を応援する姿も素敵でした。

開閉式の司会進行や演技・競技の片付けも生徒たちが協力して行いました。一人一人が演技・競技に集中して、全力で取り組むことのできた運動会となりました。

